

問1 大正時代に普及が始まり、都市の住民が情報や娯楽を得る手段として一般的になった通信機器は何？

1. 映画鑑賞 2. 雑誌出版 3. ラジオ放送 4. 新聞報道

問2 雑誌『青鞥』を創刊し、日本での女性解放運動の先駆けとなった人物は誰？

1. 与謝野晶子 2. 市川房枝 3. 山川菊栄 4. 平塚らいてう

問3 平塚らいてうの活動が象徴するような、女性の社会的地位の向上と権利の獲得を目指す運動を何という？

1. 女性参政権運動 2. 自由民権運動 3. 第一次護憲運動 4. 労働運動

問4 ワシントン会議で四カ国条約が結ばれたことに伴い、日本とイギリスの間で廃止された同盟を何という？

1. 日独伊三国同盟 2. 日英同盟 3. 日露協商 4. 独ソ不可侵条約

問5 シベリア出兵の際、日本とともに軍隊を派遣した国はどこ？

1. ドイツ 2. フランス 3. アメリカ 4. イギリス

問6 1922年の全国水平社結成時に中心的な役割を果たした人物は誰？

1. 西光万吉 2. 片山潜 3. 幸徳秋水 4. 堺利彦

問7 賃金上昇が物価上昇に追いつかず、労働者が待遇改善を求めて引き起こした争いを何という？

1. 小作争議 2. 公害紛争 3. 米騒動 4. 労働争議

問8 1912年に再び内閣を組織し、民衆から批判を浴びて第一次護憲運動の発端となった長州藩出身の政治家は誰？

1. 西園寺公望 2. 桂太郎 3. 山県有朋 4. 伊藤博文

問9 吉野作造が唱えた民本主義において、政治は最終的に何を最優先すべきであるとされた？

1. 天皇の権威 2. 地主の利益 3. 資本家の利益 4. 民衆の利益

問10 1919年、ベルサイユ条約で日本の山東省権益継承が決まったことに反対して、中国で起こった大規模な反日運動を何という？

1. 五・四運動 2. 光州学生事件 3. 義和団事件 4. 三・一独立運動

問11 大正時代に、憲政擁護運動などが高まり、民主的な政治を求める動きが活発になった社会状況を何という？

1. 文明開化 2. 鹿鳴館時代 3. 大正デモクラシー 4. 文化勲章

問12 民衆の幸福を重視する考え方である「民本主義」を唱えた人物は誰？

1. 大山郁夫 2. 吉野作造 3. 石橋湛山 4. 美濃部達吉

問13 ドイツで制定され、当時世界で最も民主的な内容とされたワイマール憲法は、西暦何年に制定された？

1. 1919年 2. 1914年 3. 1920年 4. 1917年

問14 日英同盟の解消を決定した国際会議が開催されたのは何年？

1. 1924年 2. 1923年 3. 1921年 4. 1922年

問15 雑誌『青鞥』の創刊号で、女性の目覚めを象徴する言葉として使われた天体は何？

1. 青鞥 2. 明星 3. 文芸雑誌 4. 太陽

問16 労働者が賃上げや労働条件の改善を求めて行う争議のことを何という？

1. 排日移民運動 2. 労働争議 3. 小作争議 4. 米騒動

答え合わせ・解説

問1	答え 3 ラジオ放送	1925年、東京・大阪・名古屋で試験的な放送が始まりました。これにより、ニュースや音楽、演芸などを遠く離れた場所から瞬時に家庭で聞くことが可能となり、国民の生活文化に大きな変化を与えました。
問2	答え 4 平塚らいてう	平塚らいてうは、1911年に女性だけの手による文芸雑誌『青鞥』を創刊しました。創刊号の宣言文にある「元始、女性は太陽であった」という言葉は有名で、女性の目覚めと自立を力強く訴えました。当時の厳しい社会的制約の中で、女性が自身の力で生きる権利を主張し、日本における近代的な女性運動の先駆けとなりました。
問3	答え 1 女性参政権運動	当初は文学的な自己主張から始まった運動でしたが、やがて平塚らいてうらは政治に関わる権利を求める運動へと発展させました。1920年代には新婦人協会などが結成され、女性にも選挙権を付与するよう国に強く働きかけました。
問4	答え 2 日英同盟	この同盟は長らく日本外交の柱でしたが、ワシントン会議でアメリカが日本の力を抑えたいと考えたことや、イギリスがアメリカとの関係を重視したことで、四力国条約の締結を機に1923年までに解消されることとなりました。
問5	答え 3 アメリカ	日本は当初、アメリカからの要請を受けて軍隊を派遣しました。日本は広大な地域に多大な兵力を送り込みましたが、アメリカは日本単独の影響力が強まることを警戒し、限られた兵力の派遣にとどめました。結果として、シベリア出兵は目的を達せないまま、日本軍にとって大きな損失を出すことになりました。
問6	答え 1 西光万吉	西光万吉は、1922年に京都市で開かれた全国水平社の結成大会において指導的役割を果たしました。彼が中心となって作成された「水平社宣言」は、被差別の人々が被害者としてではなく、人間として対等な権利を持つことを力強く訴えました。
問7	答え 4 労働争議	当時の日本では米価が急上昇したことで、労働者たちは生活を守るために団結し、労働争議が頻発しました。これは労働組合の組織化が進むきっかけにもなりました。
問8	答え 2 桂太郎	桂太郎は明治後期から大正初期にかけて計3回内閣を組織しました。3度目の内閣成立時、憲法に基づかない政治姿勢に反対する民衆が激しく反発し、第一次護憲運動が勃発しました。
問9	答え 4 民衆の利益	吉野作造は、天皇主権という日本の枠組みの中で、いかに民主的な政治を実現するかを模索しました。その結果、主権の所在を問うよりも、政治を行う目的が「民衆の利益」にかなっているかどうか、そして民衆が政治に影響を与えられるかという点を重視すべきだと説きました。
問10	答え 1 五・四運動	1919年5月4日、北京の学生が日本の権益継承に抗議するデモを行い、それが全国的なストライキやボイコット運動へと発展しました。これは中国のナショナリズムを大きく刺激し、近代中国の歴史における重要な転換点となりました。
問11	答え 3 大正デモクラシー	大正デモクラシーは、吉野作造の民本主義などの思想が広まり、普通選挙の実施や政党内閣の実現を求める動きが盛んになった時代状況を指します。言論の自由や社会運動が活発化し、人々の政治への関心が高まりました。
問12	答え 2 吉野作造	吉野作造は、主権が誰にあるかという問題よりも、政治の結果が民衆のためにあるべきだとする「民本主義」を提唱しました。彼は雑誌などを通じて、憲政の常道や普通選挙の重要性を説き、多くの若者や知識人に影響を与えました。彼の思想は、大正時代の民主化を求める風潮の大きな支柱となりました。
問13	答え 1 1919年	1919年、ドイツのワイマールにおいて制定されたこの憲法は、国民主権、男女平等、社会権の保障など、当時としては非常に先進的で民主的な内容を盛り込んでいました。
問14	答え 3 1921年	アメリカの呼びかけにより1921年にワシントン会議が開催されました。この会議で、日本を軍事的に抑制し、中国の主権を尊重させる国際秩序を目指すため、日英同盟の解消が合意されました。
問15	答え 4 太陽	平塚らいてうが『青鞥』創刊号に寄せた宣言文で、「元始、女性は実に太陽であった。真実の人であった。今は、女性は月である」と述べました。これは、古代には女性が自由な存在であったことを示し、失われた権利を取り戻そうとする決意を表しています。
問16	答え 2 労働争議	労働者は自らの権利を守り、生活を改善するために労働組合を組織しました。労働組合は、使用者に対して賃上げや労働時間の短縮、職場環境の改善を求めてストライキ（同盟罷業）などを行うようになり、これらを労働争議と呼びます。